

環境特集号

—ごみ減量・リサイクルの輪を広げよう!!—

第18号（平成24年2月発行）

豊能町建設環境部環境課

Tel 736-1190

Fax 738-3407

E-mail : kankyoutown@town.toyono.osaka.jp

資源とごみの分け方・出し方《保存版》

は平成24年4月以降も大切に保管しご利用ください。

また、広報「とよの」に毎月の資源とごみの収集日を掲載しております。ご確認の上、ご利用ください。



☆~~平成23年度の「ごみ減量化・資源化PR事業」を振り返って~~☆

9月から11月にかけて「ごみ減量化・資源化PR事業」を実施しました。住民の方から

- ◎生ごみの水切りはしてるよ
 - ◎必要以上に物を買わないようにしています
 - ◎ごみを減らさないと自然や環境に良くないよね
 - ◎（ごみ減量を）これからもっと意識するね、ご苦労さん
- などのお声掛けをいただきました。ありがとうございました。

また、ごみ減量化推進員の皆様、各店舗並びに能勢電鉄様、ご協力ありがとうございました。

【1】主要小売店舗前及び駅前でのPR

ごみ減量化推進員の方たちと、主要小売店舗前と能勢電鉄3駅で分別・減量の声掛けをしました。

また、主要店舗前では臨時食用廃油回収も行いました。

これからも資源とごみの分別・減量にご協力をお願いします。



とよのまつりでは、生ごみの水切りをテーマとしました。
水切り体験、水切り宣言、ごみの減量のアイデア
募集にたくさんの方に参加いただきありがとうございました。



減量に関する取り組みの展示



水切り体験

《寄せられた主な減量アイデア》

- ◎水切りをしている（ネットに入れて絞るなど）
- ◎乾燥させる
- ◎残さずに食べている
- ◎堆肥にしている（畑に埋めている）
- ◎古新聞で水分をとる
- ◎濡らさなようにしている
- ◎コンポストを使用している
- ◎無駄なものは買わない
- ◎生ごみを極力出さない
- ◎ゴミ袋の大きいものは使わないなど



※皆さまからお寄せいただいたアイデアは啓発の参考とさせていただきます

「リサイクル情報板」の臨時設置

※当日に寄せられた情報（譲ります2件、譲って欲しい1件）は
1ヶ月以内に交換が成立しています。

ごみとして捨てる前に、
一度利用してみませんか？



「とよのまつり」の後日、水きり宣言をしていただいた方にアンケートのご協力をいただきました。

主な集計結果は次のとおりです。(回収率63%)

◎水切りをしている方は**82.5%**(うち、毎日が73%)

◎水切りの方法

- ・専用器具の水切りダイエット
- ・手でしぼる、水切りネットを使っている、乾かす等

◎水切りをしない理由(水切り以外で減量している)

- ・野菜の皮などは洗う前に掃除して濡らさない
- ・野菜やお茶がらは乾燥させて捨てる
- ・肥料にもなるため畑に埋めているなど

《生ごみ水切り実施率》

めざそう100%

※アンケートへのご協力ありがとうございました。

☆環境学習☆



光風台小学校・吉川保育所・認定こども園ふたば園・ひかり幼稚園で「資源とごみ」についての《勉強会(環境学習)》を行いました。

園庭での収集車の説明では、目をキラキラ☆させながら聴いてくれました。また、収集車の投入口が開いて、ダンプするのを見ると大きな歓声♪が上がりました。



ご家庭で資源やごみについて話しをしてもらえる機会になればという思いを持って、今後も工夫し、取り組んでいきます!!

ぜひ、お子さんに話を聞いてみてください。

《ポイ捨てで心も汚していませんか?》

空き缶、ペットボトル、タバコの吸い殻、犬の糞などできれいな街が泣いています。お互いにマナーを守ってきれいな街・住みよい街を目指しましょう。



また、清涼飲料水等自動販売機横の空き缶等回収箱に、家庭の生ごみや犬の糞が投棄されて困っておられます。

回収箱は「ごみ箱」ではありませんので、迷惑な行為は慎みましょう。

◎野外でのごみ焼却は法律で禁止されています。

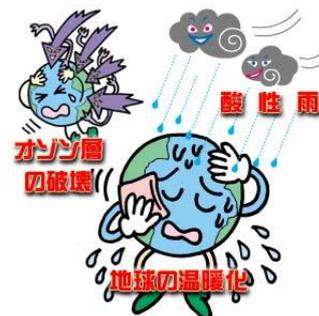
罰則（5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、またはこの併科）の対象となっています。

野焼きは法令に定める処理基準を遵守しない焼却として、生活環境保全上の観点から改善命令・措置命令等の行政処分及び行政指導を行う場合があります。また、簡易焼却についても同様にみなされます。但し、例外はあります。

～暖房に頼りすぎない生活を愉しみませんか?～

温暖化防止のため、そして限りある資源を守るため・・・なるべく電気や灯油などに頼らず、様々な「知恵・工夫」に頼って冬を暖かく過ごしましょう。地球にやさしい取り組みは、家計にもやさしくなりますよ。

- ☆ 室内は適度な温度・湿度に設定しましょう
- ☆ 暖かい空気を逃さない工夫をしましょう
- ☆ 体の芯からしっかり温まる工夫をしましょう
- ☆ 身につけるものの工夫で体を温めましょう
- ☆ 食べ物や飲み物にも工夫して体の中から温めましょう



ご家庭や地域で知恵や工夫を交換し合って暖かい冬を愉んでください